

慈恩寺中だより

学校教育目標「自主自立をめざす生徒」 キーワード「努力夢現」「挑戦と煌」



今、勝負しているあなたへ

校長 高波 國夫

2月になり、まだ寒さは続きますが、少しずつ春の光が感じられるようになってきました。3年生は進路に向けて大切な時期となりました。1・2年生の皆さんにとっても、1年のまとめへ向かう節目の時期です。今、それぞれの場所で努力している皆さんに、そっとエールを送ります。



「勝負」と聞くと、誰かと比べることを想像しがちですが、本当に向き合うべき相手は“昨日の自分”です。できなかったことに目が向く日もあるでしょう。でも、そんな時こそ「今日は何ができたかな」と自分に問いかけてみてください。小さな一歩でも、昨日より前に進めたことはすべて皆さんの“加点”です。減点方式より加点方式。できなかったことより、できたことに目を向けると、心が軽くなります。

努力の途中は、自分の変化に気づきにくいものです。しかし振り返れば、理解できるようになったこと、前より集中できたことなど、確かな成長が必ず見つかります。それら一つひとつが、皆さんが積み上げてきた“プラス”です。

■ 多くの人から聞いた勉強のコツ・3つ

① まず始める・続ける（とにかくやれ！やればできる）

やる気を待つのではなく、5分でもいいので始めること。

「まず動く」ことで少しずつ伸び「今日もできた」との加点が自信になります。

② できない問題こそ宝（チャンス到来、伸びる！）

解けない問題は弱点を示してくれる大切な存在です。分かるようになった時、その一歩は大きな“プラス”です。焦らず向き合しましょう。

③ 友だちと一緒にやる（支え合うと強くなる！）

一人では集中が続かない日もあります。そんな時こそ友だちと学ぶことで前向きになれます。勝負の時、仲間の存在は大きな支えになります。



不安や緊張は、真剣に頑張っている証です。ぜひ、今日の自分を肯定していきましょう。家族も友だちも、先生たちも、皆さんの努力を応援しています。春はもうすぐです。その思いを味方に、春へ歩いていきましょう。【努力夢現！！】

保護者の皆様へ 今こそ、お子様を大きく成長させるチャンスです。

「減点」ではなく「加点」に目を向け、小さなできたことを一緒に喜んでいきましょう。その積み重ねが、「やればできる心」と「努力する心」を育てます。